

平成 27 年 10 月 5 日

各 位

会 社 名 総合商研株式会社

代表者名 代表取締役会長 加藤 優

(JASDAQ・コード 7850)

問合せ先 企画管理本部部長 太田 健一

電話番号 011-780-5677 (代表)

(訂正)「平成27年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成27年3月12日に発表した標記開示資料について訂正がありましたのでお知らせします。訂正箇所には下線を付して表示しております。なお、数値データについては、訂正はありません。

記

1. 訂正の理由

平成 26 年 7 月期連結会計年度末より、セグメント情報において従来「商業印刷事業」に含まれていた「ふりっぱー事業」について量的な重要性が増したため、報告セグメントとして記載する方法に変更すべきであったこと、及び報告セグメントの内訳について集計誤りが判明したため、訂正を行うものであります。

2. 訂正の内容

○添付資料2ページ

- 1. 当四半期決算に関する定性的情報
- (1)経営成績に関する説明

(訂正前)

- 1. 当四半期決算に関する定性的情報
- (1)経営成績に関する説明

(省略)

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

(商業印刷事業)

商業印刷事業においては、既存顧客の広告費削減による影響はあったものの、受注シェアの 向上や本州において新規大口顧客のレギュラーチラシ受注の獲得等があったことにより、当事 業の売上高は5,207百万円(前年同四半期比110百万円増)となりました。

利益につきましては、<u>利幅の薄い折込売上の受注が減少した一方で、印刷売上の割合が高まったことにより、営業利益は3百万円(前年同四半期の営業損失は79百万円)</u>となりました。 (年賀状印刷事業)

年賀状印刷事業においては、効果的な販促活動により大口顧客からの受注が堅調に推移したことで取扱い件数が増加(前年同期比 117%) し、当事業の売上高は 5,753 百万円(前年同四半期比 694 百万円増)となりました。

利益につきましては、営業利益は856百万円(前年同四半期比5百万円増)となりました。

(その他)

その他においては、北海道内の2店舗のプリントハウスにおいて、DPE、オンデマンドプリント等の商品・サービスの提供を行った結果、売上高は24百万円(前年同四半期比0百万円減)、営業損失は6百万円(前年同四半期の営業損失は6百万円)となりました。

(訂正後)

- 1. 当四半期決算に関する定性的情報
- (1) 経営成績に関する説明

(省略)

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

(商業印刷事業)

商業印刷事業においては、既存顧客の広告費削減による影響はあったものの、受注シェアの向上や本州において新規大口顧客のレギュラーチラシ受注の獲得等があったことにより、当事業の売上高は4,933百万円(前年同四半期比129百万円増)となりました。

利益につきましては、<u>外注費が増加したことにより、営業利益は142百万円</u>(前年同四半期 比5百万円減)となりました。

(年賀状印刷事業)

年賀状印刷事業においては、効果的な販促活動により大口顧客からの受注が堅調に推移したことで取扱い件数が増加(前年同期比 117%) し、当事業の売上高は 5,753 百万円(前年同四半期比 694 百万円増)となりました。

利益につきましては、営業利益は <u>756 百万円</u>(前年同四半期比<u>1百万円減</u>)となりました。 (ふりっぱー事業)

<u>ふりっぱー事業におきましては、各受注の採算性を見直し、利益重視へと営業戦略を変更した結果、当事業の売上高は247百万円(前年同四半期比10百万円減)、営業損失は31百万円</u>(前年同四半期の営業損失は79百万円)となりました。

(その他)

その他においては、北海道内の2店舗のプリントハウスにおいて、DPE、オンデマンドプリント等の商品・サービスの提供を行った結果、売上高は51百万円(前年同四半期比9百万円減)、営業損失は12百万円(前年同四半期の営業損失は13百万円)となりました。

○添付資料 10 ページ

- 3. 四半期連結財務諸表
- (3)四半期連結財務諸表に関する注記事項
- (セグメント情報等)
- 【セグメント情報】

(訂正前)

- I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年11月1日 至 平成26年1月31日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	幸	8告セグメン	+	その他	∆ ∌1.	調整額	四半期連結損	
	商業印刷 事業	年賀状印刷 事業	計	(注1)	合計	(注2)	益計算書計上額(注3)	
売上高								
外部顧客への売上高	5, 096, 716	5, 059, 027	10, 155, 744	<u>25, 563</u>	10, 181, 307		10, 181, 307	
セグメント間の 内部売上高又は振替高	9, 370	3, 209	<u>12, 580</u>	<u>2, 670</u>	<u>15, 251</u>	<u>△15, 251</u>	_	
計	5, 106, 087	5, 062, 237	10, 168, 324	<u>28, 233</u>	10, 196, 558	<u>△15, 251</u>	10, 181, 307	
セグメント利益 又は損失(△)	<u>△79, 561</u>	850, 644	<u>771, 083</u>	<u>△6, 228</u>	764, 854	<u>△155, 472</u>	609, 382	

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントハウス事業を含んでおります。
 - 2 セグメント利益又は損失(\triangle)の調整額 $\underline{\triangle}$ 155,472 千円には、セグメント間取引消去2,394千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 $\underline{\triangle}$ 157,866千円が含まれております。
 - 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年8月1日 至 平成27年1月31日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	幸	8告セグメン	۲	その他	\ = I	調整額	四半期連結損	
	商業印刷 事業	年賀状印刷 事業			合計	(注2)	益計算書計上 額(注3)	
売上高								
外部顧客への売上高	5, 207, 405	5, 753, 446	10, 960, 852	24,810	10, 985, 662		10, 985, 662	
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1,486	3, 035	4, 522	<u>1, 583</u>	<u>6, 105</u>	<u>△6, 105</u>	_	
∄ †	5, 208, 891	5, 756, 482	10, 965, 374	26, 393	10, 991, 768	<u>△6, 105</u>	10, 985, 662	
セグメント利益 又は損失(△)	3, 417	856, 042	<u>859, 459</u>	<u>△6, 496</u>	<u>852, 963</u>	<u>△190, 919</u>	662, 043	

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントハウス事業を含んでおります。
 - 2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額 <u>△190,919</u>千円には、セグメント間取引消去1,944千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 <u>△192,864</u>千円が含まれております。
 - 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(訂正後)

- I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年8月1日 至 平成26年1月31日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告セク			その他合	合計	調整額	四半期連結 損益計算書
	商業印刷 事業	年賀状印刷 事業	<u> </u>	計	(注1)	T ::-	(注2)	計上額(注 3)
売上高								
外部顧客への売 上高	4, 803, 548	5, 059, 027	<u>257, 839</u>	10, 120, 415	60, 891	10, 181, 307		10, 181, 307
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	<u>32, 801</u>	3, 209	22, 755	<u>58, 766</u>	2,639	61, 405	<u>△61, 405</u>	_
計	4, 836, 349	5, 062, 237	<u>280, 595</u>	10, 179, 181	<u>63, 531</u>	10, 242, 712	<u>△61, 405</u>	10, 181, 307
セグメント利益 又は損失(△)	147, 574	<u>758, 124</u>	<u>△79, 990</u>	<u>825, 708</u>	<u>△13, 545</u>	<u>812, 163</u>	<u>△202, 780</u>	609, 382

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントハウス事業<u>等</u>を 含んでおります。
 - 2 セグメント利益又は損失 (\triangle) の調整額 \triangle 202, 780 千円には、セグメント間取引消去2, 394千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 \triangle 205, 174 千円が含まれております。
 - 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成26年8月1日至平成27年1月31日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告セク			その他 (注1) 合計	調整額	四半期連結 損益計算書	
	商業印刷 事業	年賀状印刷 事業	<u>ふりっぱー</u> <u>事業</u>	計	(注1)		(注2)	計上額(注 3)
売上高								
外部顧客への売上高	4, 933, 502	5, 753, 446	247, 257	10, 934, 207	51, 455	10, 985, 662		10, 985, 662
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	36, 041	3, 035	<u>17, 859</u>	<u>56, 937</u>	<u>1, 538</u>	<u>58, 475</u>	<u>△58, 475</u>	_
計	4, 969, 543	5, 756, 482	<u>265, 117</u>	10, 991, 144	52, 994	11, 044, 138	<u>△58, 475</u>	10, 985, 662
セグメント利益 又は損失(△)	142, 423	<u>756, 763</u>	<u>△31, 795</u>	867, 391	<u>△12, 403</u>	<u>854, 987</u>	<u>△192, 943</u>	662, 043

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントハウス事業 $\underline{\mathbf{x}}$ 含んでおります。
 - 2 セグメント利益又は損失(\triangle)の調整額 $\underline{\triangle}$ 192,943千円には、セグメント間取引消去1,944千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 $\underline{\triangle}$ 194,888千円が含まれております。
 - 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

以上